

平成22年度 人権啓発事業等の概要について

事業名	事業概要
1 メディアミックス啓発事業	<p>各種メディアを活用した人権啓発を年間を通して実施するとともに、同和問題啓発強調月間・人権週間においては、街頭啓発など集中した啓発活動を実施する。</p> <p>○使用するメディア等</p> <p>①テレビスポット（30秒） [放送局]BBC、ケーブルテレビ3社 [放送時期]同和編・フェスタ編－8月～9月 人権編（2種類）－11月～12月</p> <p>②ラジオスポット（30秒） [放送局]FM滋賀、KBS京都 [放送時期]同和編・フェスタ編－8月～9月 人権編（2種類）－11月～12月</p> <p>③新聞広告（全5段） [掲載紙]朝日、毎日、読売、産経、京都、中日 [掲載時期]同和編－8月下旬 人権編－11月下旬</p> <p>④ポスター（各3,500枚） [掲示時期]同和問題啓発強調月間－9月 人権週間－12月</p> <p>⑤啓発物品（計25,000個） [配布時期]同和問題啓発強調月間－9月 人権週間－12月</p> <p>⑥近江鉄道車両広告 [広告時期]8月～12月</p>
2 県広報「ふれあいプラスワン」	<p>人権について考え、理解と認識を深めることができるよう県広報誌「プラスワン」に合冊して、県内全世帯に配布する。</p> <p>[発行月]9月、12月、3月 [部数]約50万部/回 [規格等]A4判4頁（当月の県広報誌に合冊）</p>
3 じんけんフェスタしが	<p>同和問題をはじめとした人権問題に関わる総合的な啓発イベントとして毎年9月に開催しているもので、本年度は「スポーツと人権」をテーマとして実施する。</p> <p>[日時]平成22年9月11日(土)10時～16時30分 [場所]野洲市（野洲市総合体育館） [参加者予定]3,000人</p>
4 人権啓発テレビ	<p>県内の人権にゆかりのある名所、旧跡を紹介し、身近なところから人権について考え、行動することの大切さを訴える。</p> <p>[番組名]こころのふるさとを訪ねて～滋賀じんけんゆかりの地～（仮題） [規格]5分番組 [製作数等]5本製作（各4回放映） [放送局]BBC [放映時期]11月下旬～12月上旬</p>

事業名	事業概要
5 人権啓発活動ネットワーク事業	<p>プロバスケットボールチーム「滋賀レイクスターズ」に委託して、通年事業として啓発活動を行う。</p> <p>[広告掲出関係]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場内人権啓発広告掲出（ホーム 28 試合） ・公式ホームページ人権啓発バナー広告掲出（通年） ・ポスター（通年） ほか <p>[啓発活動関係]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場内サンプリング（年 3 回） ・人権啓発ブース出展（年 2 回） ・街頭啓発選手出演（年 1 回） ほか <p>[試合中啓発]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場内ビジョンでのCM上映（ホーム 28 試合） ・会場内MCアナウンス（ホーム 28 試合） ほか
6 インターネット人権啓発事業	<p>インターネット上における差別書き込み等の防止に向けた取組を促進するため、研修会を開催する。（9月予定）</p>
7 啓発資料	<p>啓発冊子・リーフレットを増刷する。</p> <p>①「ここから～滋賀の人権ゆかりの地をたずねて～」 A 5 版 38 頁 3,000 部</p> <p>②「緊急 ネット見守隊参上」 50,000 部</p>
8 人権の花運動	<p>滋賀県の人権の花である「サルビアの花」を県内各地の小学校で栽培してもらう。</p> <p>新規小学校－ 20 校 継続小学校－ 19 校</p>
9 ラッピングバス人権啓発事業	<p>平成 19 年度から大津市および草津市の路線でラッピングバスを運行しているが、本年度は新たな図案に変更して運行する。</p>
10 ホームページ	<p>当課ホームページで県の啓発事業や啓発資料、市町で実施する啓発行事等を紹介することにより、啓発資料の普及や啓発事業の周知を図る。</p> <p>また、本年度から様々な人権課題の最新情報やトピックスを紹介する「じんけん通信」を掲載する。</p>
11 市町人権啓発活動委託事業	<p>・ 法務省から指定を受けた人権啓発事業について、市町へ再委託する。</p>

添付①平成 22 年度同和問題啓発強調月間事業について

- ②人権啓発スポット広告（同和問題啓発強調月間周知編）
- ③新聞広告（H 22. 9. 13 掲載分）
- ④ポスター（H 22 同和問題啓発強調月間ポスター）
- ⑤ふれあいプラスワン（H 21. 9 月、10 月号）